



ばらぐみだより

令和元年7月18日
小美玉市立納場幼稚園
ばら組担任 國井真子

不安そうな表情で座っていた入園式から、あっという間の4カ月。今では全員が毎日ニコニコと元気に登園してくれていることを、本当に嬉しく思います。朝、登園してくると「おはよう!」「一緒に遊ぼう!」と声を掛け合って、友達と楽しそうに活動する姿が見られます。時にはけんかもあるけれど、一つ一つ行事を経験するごとに、心も体も強く大きく成長しているばら組さんです。

1学期を振り返って

当番活動

今日の献立を発表します!



6月からは、年長さんに教わりながら当番活動が始まりました。給食の準備や欠席報告など、仕事はたくさんありますが、張り切って取り組んでいます。雑巾は自分でしぼる練習をしています。

自然との触れ合い

大きくなーれ☆



プランターで野菜を育てたり、じゃがいもを収穫したりしました。野菜作りでは、毎日の観察や水掛けを欠かさず行い、たまに肥料もあげました。少しずつ大きくなり、喜んで収穫しています。

初めての遠足



給食センターでは、見学していると調理師さんたちが手を振ってくれました。「お鍋が大きい!」と驚いていた子どもたち。最後には「お腹空いてきちゃった!」と給食を楽しみにしていました。茨城空港では、飛行機が飛び立つ瞬間を見ることができ、大満足の子どもたちでした。



1年生と一緒に砂遊びとふれあい遊びをしました。優しく声を掛けてもらったり、手をつないでもらったりすることで親しみを持ち楽しく交流できるようになってきました。今後もたくさんの交流の時間を持っていきたいと思っています。



粘土や制作、ブロックなどで遊ぶのが大好きです。友達と声を掛け合いテーブルを出して、一緒に遊ぶ姿が見られます。戸外では遊具の他に、サッカーをしたり、砂場で池を作ったりと大忙しのばら組さんです。水遊びやプールでは水に不安がなく、思い切り発散しながら楽しんでいます。友達との関わりでは、相手の気持ちを考える関わり方を指導してきて、少しずつできるようになってきました。まだ、自分本位になってしまいトラブルになることがみられます。トラブルや葛藤、困難は成長過程でもとても重要です。そういう場に丁寧に関わり、折り合いの付け方を学ばせたいと思っています。引き続き、根気よく支援していきたいと思っています。

生活の様子

登園後の荷物の整理の仕方やトイレの使い方、うがいや手洗いなどを覚えて、自分でできるようになってきました。給食は、うめ組さんに面倒を見てもらい一緒に食べる中で、準備や食べ方、後片付けなどを自然に覚えることができました。苦手なものがある子も、モリモリ食べる友達の様子に刺激され、自分も食べてみようかと挑戦する姿がみられます。お当番の仕事もしています。給食を運んだり、教頭先生に欠席者の報告をしたりと大変ですが、お当番になるのを楽しみにし、張り切ってがんばっています。